

# DAIMAN通信

2009 ~ 2010

イベントご案内

- |                     |   |
|---------------------|---|
| 10/31(土)            | 秋の角野祭(角野産業本社)                           |
| 11/12(木)、13(金)      | 賃貸住宅フェア2009(インテックス大阪)                   |
| 11/7(土)、8(日)        | 丸産業 住設建材まつり(インテックス大阪)                   |
| 11/26(木)            | ジャパン建材 ノーリツバスツアー見学                      |
| 12/9(水)、10(木)、11(金) | パナソニック電工 NEW PRODUCTS(パナソニックリビングショールーム) |
| 2/27(土)             | 関西ジャパン建材フェア(ATCホール)                     |



2009年10月末の情報に付、変更がある場合がございます。

展示会情報



住設建材まつりバスツアー



11月7日(土曜日) 10時45分 大萬配送センターご集合  
 11時00分 出発(大萬配送センター) 11時30分 昼食(ワールドビッフェ/WTCコスモタワー48F)  
 12時40分 会場(インテックス大阪)到着 ~見学~ 14時30分 会場(インテックス大阪)出発  
 15時00分 到着・解散(大萬配送センター)

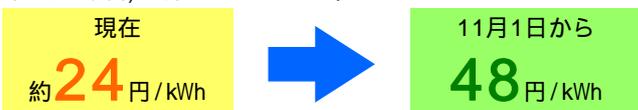
お申し込みは弊社担当営業マンまで。

エコ情報

マーケット急拡大へ **太陽光発電に注目!** ~「買取価格」と「補助金」~

お得なポイント 「新たな買取制度」  
 買い取り単価が約2倍に!

11月1日から開始されるのが、「太陽光発電の新たな買取制度」です。これは、太陽光発電システムで発電した電力のうち、余剰電力について、一定の価格で10年間買い取ることを電力会社に義務付けるものです。電力会社はこれまで、余剰電力を24円/kWh程度で自主的に買い取っていましたが、「新たな買取制度」により、買い取りが義務化されるほか、買い取り単価が現在の約2倍に当たる48円/kWh(平成21年度内の申し込み、住宅の場合)に引き上げられます。



10年間でコスト回収可能に

買い取り単価は年度ごとに国が定めますが、システム自体の価格が下がれば低減していく方向です。なお、システムの容量変更などがない限り、設置した年度の単価が10年間固定で適用されます。経済産業省の試算では、「新たな買取制度」により、10年間の余剰電力の売電収入は、現在の約50万円から約100万円となります。例えば、国や自治体の補助金などを併用して新築住宅に185万円のシステムを設置した場合、初期費用は10年で回収できることとなります。

お得なポイント 国や自治体の「補助金」  
 国は7万円/kWhの補助

国は、今年1月より太陽光発電システムの設置への補助金制度を再開しました。これは、太陽電池モジュールの出力1kW当たり7万円を補助するもので、太陽光発電普及拡大センター(J-PEC)が募集を行っています。今年度は、84,000件程度の交付が予定されており、10月8日までの受理件数は56,300件となっています。申請から交付まで、工事完了までの期日に制限があるため注意が必要です。

自治体補助との併用でさらにお得!

自治体によっては独自に補助制度を設けているところもあり、これらを併用することも可能です。補助金額や期間、対象となるシステムの条件などは異なります。詳細は、J-PECのホームページなどに掲載されています。

建築総合資材販売  
 住宅設備機器販売  
 通気断熱WB工法特約店



株式会社

大 萬